

津山市第5次総合計画 地区別懇談会の様子と意見要旨 ～地域から津山の未来を考える！～

日時 平成27年2月22日(日) 18:00～ 場所 大崎公民館

参加された町内会支部名：大崎 参加者数 39名

市長開会あいさつ



支部長さんのあいさつ



人口推計を聴き入る大崎支部のみなさん



たくさんの意見をありがとうございます





大崎公民館での市民のみなさんからの意見・提言です

- 厳しい推計をあえて公表されたことに敬意を表したい
- 地域の人たちで、子育て中の親や子ども達を支えていくことが大事！
- 津山市は、瀬戸内海も日本海も1時間、スキー場も1時間、レジャーに恵まれているところは魅力
- 子育て世代の優遇や、特色ある教育など、西日本一子どもと一緒に育ちたいまちをめざしては
- 若い世代のカップルの定住のためには、経済的負担の軽減など、安心して子育てできる環境づくりを積極的に行うべき
- 若者が地元で安心して暮らせる基盤は就労
- ちょっとしたことでも訪ねていける、かかりつけ医が地域の中ほしい
- 医療費の抑制にもつながる、高齢者の元気のために、外へ出て人に接することが重要なので、公共交通を利用しやすくしてほしい
- 自分たち高齢者よりも若い人のためにお金を使ってほしい
- 農業の今後についての指針が必要
- 空き家が増加、崩壊する家も出ているが、活用できたらUJターンにつながるのではないかと
- 農村部にある伝統的な建物も保存し、子どもの生きた教材としてなどの活用を！

など、たくさんの意見が続きました。

また、具体的な提案もたくさんいただきました。

**事前の準備や片づけまでご協力いただき、
お忙しいところ大変ありがとうございました。**

